

地域医療により大きく貢献!!

いのち、 痛みに全力

FUKUOKA WAJIRO HOSPITAL

43
VOL. 2019 / June

CONTENTS

- 1 院長挨拶
- 2 餅つき
- 3 健康フェスタ
- 4 新年会
- 5 特集 認定看護師
- 6 九州DMATブロック訓練
- 7 院内BCP訓練
- 8 空港訓練
- 9 TAVI講演会
- 10 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018福岡
- 11 第4回 福岡和白病院緩和ケア研修会
- 12 東区北部ブロック地域包括ケアネットワーク医師部会
- 13 舞松原公民館主催防災訓練
- 14 東区子ども会 ホワイトバード見学

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院

基本理念

手には技術
頭には知識
患者様には愛を

基本方針

1.高度医療
2.チーム医療
3.地域医療

学問的に高い水準の医療を提供します。
そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。
患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。



第1回 健康フェスティバル










11月4日(日)福岡和白病院内駐車場にて「第1回 健康フェスティバル」が開催されました。

当日は、見事なまでの秋晴れに恵まれ、2500名以上の方々にご来場をいただきました。

メインステージでは、地域の団体によるフラスバンドやキッズダンス、ヒョウとて踊りにフラダンス、和太鼓などをご披露していただき大変盛り上げていただきました。またフードコーナーや健康測定ブース、キッズコーナーも大盛況で賑わいを見せておりました。ステージ出演者並びにテナント出店者の皆様、本当にありがとうございました。初めての開催で多々不備もあり、予想以上の来場者ですべての方に十分な対応ができる場面もございましたが、盛況のまま閉会することができました。今後とも地域の方々に貢献できるような病院を目指して進化し続けていきます。

新年あけましておめでとうございます。

本年が皆様方にとって素晴らしい年となることを心より祈念いたします。また、平素より当院に対しまして種々ご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

福岡和白病院は現在地に移り14年目を迎えます。地域の基幹病院として、開院当初から変わらず、24時間365日の救命救急に取り組んでまいりました。

皆様の信頼を得て、救急搬送は年々増加し最近では年5500件を超えるまでになっています。同時に高度先進医療の充実を図



り、診療科間、職種間の垣根を払い、患者さん中心のチーム医療の体制作りに取り組んでまいりました。

昨年、福岡市内で2番目の実施施設に認定された経カテーテル大動脈弁植え込み術(TAVI)は、これまで30余名の患者さんに施行され全例無事退院されました。人工心肺を使用した手術には到底耐え切れない超高齢者の患者さんが、手術翌日には歩き、

福岡和白病院は現在地に移り14年目を迎えます。地域の基幹病院として、開院当初から変わらず、24時間365日の救命救急に取り組んでまいりました。

皆様の信頼を得て、救急搬送は年々増加し最近では年5500件を超えるまでになっています。同時に高度先進医療の充実を図



元気に退院される様子を見る度にこの治療法の素晴らしい実績は前述したチーム医療の賜物だと考えています。昨年更新した心臓関係の2台の血管造影装置に引き続き本年は脳外科専用の血管造影装置の入れ替えを予定しています。心原性の脳梗塞に対する血栓吸引療法の進歩は新たに導入する上級機種は高解



像度で被爆量もすくなく、更に治療成績が向上するものと期待されます。

昨年11月に乳がん手術症例が1000例を超え、それに合わせ新機種のマンモグラフィーを導入いたしました。以前より鮮明な、しかも3D画像が得られ、CT、MRI、超音波診断と合せ、

乳がんの検出率が大幅に向上するものと思われます。今年もキャンサーボード、がん化学療法室、癌相談室、緩和ケア外来等のさらなる充実を図り、病院を上げてがん撲滅に取り組む所存です。

本年も地域の医療機関や介護関係者の皆様との連携を深め、安全で質の高い医療を患者さまにご提供すべく精進し、地域の皆様方から信頼される病院でありますので、変わらぬご厚誼と、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

社会医療法人財団池友会
福岡和白病院 院長 富永隆治

東区北部ブロック 地域包括ケアネットワーク 医師部会

9月7日(金)当院にて「東区北部ブロック地域包括ケアネットワーク医師部会」を開催いたしました。

この会は、東区の在宅医療を支援することを目的に、東区の拠点となる複数の病院がブロック支援病院となり、近隣開業医の先生方と意見交換などを行うものでございます。当院は東区北部のブロック支援病院の役割を担っております。

当日は、東区北部エリアの開業医の先生方(医師20名、医療従事者等13名)にお集まり頂き、ブロック支援病院の病院機能紹介や医療情報ネットワーク(とびうめネット)の活用を含めた在宅医療支援についての話しを聞いて頂きました。意見交換時には、小グループに分かれ開業医の先生方から、「とびうめネットの使い難さ」や「訪問診療を専門で行っている医師会未入会の先生へのアプローチは?」など活発なご意見があがり、東区医師会の石橋会長は、あがつた意見を課題として考え、今後も意見交換を継続していきたい意向を示されました。当院も開業医の先生方へ協力していくよう努めて参りたいと思います。



TAVI講演会

平成30年11月30日(金)に福岡和白病院にて福岡市東区医師会共催の特別講演会を開催いたしました。

今回は当院にてTAVI(経カテーテル大動脈弁植え込み術)が30症例実施されたことを記念して、当院心臓血管外科医の手島英一と循環器内科医の仲村圭太がTAVIの適応や手技、当院の実績などについて講演し、特別講演として九州大学病院の有田武史先生より「最新の弁膜症血管内治療」についてお話しをして頂きました。

また、講演会後の意見交換会では、実際のTAVI弁や生体弁、ステントグラフト、下肢レーザー治療器の展示や3D内視鏡のデモンストレーションなども行い、ご参加の皆様は大変楽しんでおられました。

他施設の先生方や救急隊の方なども含め30名以上の方々にご参加をして頂きました。誠にありがとうございました。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018福岡

平成30年9月28日(土)に海の中道海浜公園(光と風の広場)で開催されたりレー・フォー・ライフ・ジャパン2018に参加してきました。

これは、毎年9月に開催されているがん患者支援チャリティイベントになります。

福岡和白病院は、今年で4回目の参加となり、毎回各部署から職員が集まりチーム参加をしております。活動としては、血圧測定や血管年齢測定などの健康チェックをするブースを出しております。お客様からは、毎回いろいろな健康チェックをしてもらえるので見に来るのが楽しみとのお声がけもいただき、今回も大盛況のうちに無事終了することができました。

この度は、イベントに参加させていただき心より感謝申し上げます。

今後も継続して参加をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



消防署消防車での放水見学、当院のドクターカーにて校庭まで模擬負傷者を搬送し、災害による悪路、渋滞のために陸路搬送を断念し、ホワイトバード(医療用ヘリコプター)にて病院までヘリ搬送するシミュレーションを見学していただきました。皆さんの防災意識が高まる中、災害拠点病院として参加させていただきありがとうございました。

また、東消防署日々良出張所様、福岡市立舞松原小学校様の御理解、御協力に感謝致します。

日頃からのお心掛けをテーマとした講話や、あんあん難さ」や「訪問診療を専門で行っている医師会未入会の先生へのアプローチは?」など活発なご意見があがり、東区医師会の石橋会長は、あがつた意見を課題として考え、今後も意見交換を継続していきたい意向を示されました。当院も開業医の先生方へ協力していくよう努めて参りたいと思います。

東区子ども会 ホワイトバード見学

1月20日(日)東区子ども会の小学校5年生と6年生の子供たち約30名が、子どもリーダー研修として当院のホワイトバード(医療搬送用ヘリコプター)の見学にて頂きました。

当日は、冷たい風が吹いていましたが、皆さんペリポーとの高さに少し緊張しつつ、ホワイトバードを見学して頂く機会となりました。

また、当院の放射線技師によるMRIやCTなどの画像検査、放射線治療についての講義も行い、当院にて頂いて頂く機会となりました。

当日は、冷たい風が吹いていましたが、皆さんペリポーとの高さに少し緊張しつつ、ホワイトバードを見学して頂く機会となりました。



第4回福岡和白病院緩和ケア研修会

平成31年1月20日(日)に第4回福岡和白病院緩和ケア研修会が当院大會議室にて開催されました。今年は新カリキュラムでの開催で集合研修(1日)が開催されました。

今回、参加予定の医師全員が参加され、がん症例のデイスカッショーや診察形式のロール・レイスをしたりしました。大変勉強になったとの声も聞かれる中で無事研修を終了いたしました。

この研修は、がん対策推進基本計画に基づいた研修で修了された方は、後日、厚生労働省より修了証書が発行されることになります。



感染予防は手洗いから

手洗いは、感染を防ぐ上でとても重要です。家中の中や外には、目に見えないたくさんの菌が付着しています。

菌は目に見えないので、知らず知らずのうちに菌をもち込んだり、もち出したり、広げたりすることが考えられます。手洗いをする前に食事をしたり口元に触れたりすることによって、菌が口などに入り、感染は起こってしまいます。

手洗いは、感染経路を遮断するためにとても大切なのです。



さあ、みんなで手をあらおう!!



SARAYA

© SARAYA CO., LTD.

手洗いの手順例(サラヤ株式会社より引用)

大事な朝ごはん



寒い日が続き朝食を食べるよりも温かい布団で寝ていたい、ダイエット中だから朝食は抜こう、時短のために朝食は抜こう…そんな習慣に当てはまっている人はいませんか? 朝ごはんは胃袋を満たすためだけではなく、大切な役割があります。

1日のリズムを作る

食は脳に1日の始まりを告げる大切な役割を担っています。その朝食を抜くと体の中のリズムが崩れ、体調不良など健康状態の悪化につながります。

脳のエネルギーを補給する

脳のエネルギーはブドウ糖です朝食を抜くとブドウ糖の供給が上手くいかないため頭が動かず、なんとなくイライラしたり、ボートとするなど勉強や仕事に集中出来なくなります。

小学生の学力を朝食欠食有無で比較したところ朝食有の小学生の方が学力も上だつたというデータもあるそうです。

体温を上昇させる

朝食を摂ると体が温まり、体温の上昇とともに脳のウォームアップが出来ます。そうすると脳が活性化し「やる気」が起きます。

ワンポイントアドバイス



前日の夜ご飯の残りを
利用しましょう

ご飯と味噌汁でもOK。お味噌汁に野菜に加え、お豆腐や卵を入れれば野菜とタパク源をとれます。

コンビニを利用しましょう

「おにぎり」または「サンドイッチ」と「野菜ジュース」または「野菜スープ」がおすすめです。

最近ではコンビニで野菜スープなど手軽に購入できるので活用しましょう。



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院 基幹型臨床研修指定病院



社会医療法人財団 池友会
福岡和白病院

福岡和白

検索

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75

TEL.092-608-0001(代)

E-mail:info@f-wajirohp.jp

ホームページ <http://www.f-wajirohp.jp>

フェイスブック <http://www.facebook.com/wajiro>



ホームページ



フェイスブック